

幼稚園と保育所で――*

四月入園(所)児を募集

市立幼稚園と保育所で、昭和十四年四月に入園(入所)を希望する子どもたちを、次の要領で募集します。幼稚園か保育所のいずれかにお申し込みください。

幼稚園

- 応募資格
 - 五歳児：昭和十四年四月二日から四月九日までに生まれた幼児
 - 四歳児：昭和十四年四月二日から五十年四月一日までに生まれた幼児
- 願書受付期間と場所
 - 一月十日(水)から二十日(土)までに、入園希望の幼稚園へ(土曜日の午後と日曜)

保育所

- 応募資格
 - (市立と公認私立保育所) 昭和十四年四月一日現在一歳八か月以上五歳までの幼児で、家庭において保育に欠けています。

今年募集する幼稚園児(単位人)

| 幼稚園名 | 5歳児 | 4歳児 | 合計 |
|---------|-----|-----|-----|
| 第一幼稚園 | 36 | 120 | 156 |
| 第二幼稚園 | 4 | 80 | 84 |
| 結市之瀬幼稚園 | 20 | 40 | 60 |
| 小合東幼稚園 | 15 | 40 | 55 |
| 第三幼稚園 | 14 | 40 | 54 |
| 合計 | 25 | 80 | 105 |
| 合計 | 114 | 440 | 554 |

今年募集する保育児(含む：在園児)(単位人)

| 保育所(園)名 | 人員 |
|---------|-----|
| 第一保育所 | 170 |
| 第二保育所 | 170 |
| 東田家津新中 | 100 |
| 金津保新中 | 60 |
| 沢保新中 | 120 |
| 川保新中 | 90 |
| 荻川保新中 | 80 |
| 市立 | 150 |
| 公認私立 | 100 |
| くら照西小満中 | 60 |
| 保保保保保 | 60 |
| 育育育育育 | 60 |
| 園園園園園 | 60 |

へき地保育所の募集数

| 保育所名 | 3歳以上の幼児 |
|---------|---------|
| 新岡中央保育所 | 40人 |
| 小口保育所 | 60人 |
| 六郷保育所 | 40人 |
| 栢目本保育所 | 60人 |
| 蒲久沢保育所 | 40人 |
| 白玉保育所 | 40人 |
| 小合南保育所 | 40人 |
| 古田保育所 | 60人 |
| 草水保育所 | 60人 |



「雪の精」
新津高校マンガクラブ
中野 由紀子(1年)

お買物、ご用命は市内で

フレッシュにふれあう心

遠く離れた旧知の方に
「お元気ですか…」と
お花を贈りましょう。

(株)川名花店
本町3丁目 3-1187代

あけておめでとうございます
カマヨ8ミリ 3回~20回払い
気軽なカマクレジットをご利用下さい

(株)コタカメラ店
新津市本町二丁目 210583

編連協「読書の日」 にお出かけを――*

□とき：一月十日(水)の午前七時から正午まで
□ところ：視聴覚ホール(図書館二階)
□テーマ：「作家をめぐる女性」 坂口安吾と母(アサ)、中原中也と長谷川泰子、太宰治と津島美知子・山川富栄
□講師：若月忠信氏(新潟高)



明治夜話

平松スネルが会津人を引率して北米カリフォルニアに渡った明治二年五月以前の会津若松の状況はどんなであったか。
「西軍による分捕と称した激しい掠奪が盛んに行なわれ、土中に埋めた家財道具までも掘らせ、馬背にして若松町内に持ち込み焼光する者、戦火を避け一時避難した町人の空屋に他人が無断で入り込み商売している事実、さらに町中や城内には未だ戦死者の死骸が野ざらしにされているなど惨憺たる状態であった。農村では官軍への糧米徴発と軍隊の輸送に協力させられ、物心共に疲弊しきっていた。このように、戊辰の戦いは、それぞれの

明治二年五月頃の会津とカリフォルニアの平松武兵衛

阿達義雄

スネルのことが如何に報じられたかを見るに「スネル氏は、初めプロシヤ公使館の通訳官を勤め、後に日本の北部地方がミカドと戦った時は大蔵大臣に就任していた。彼は日本語も巧みで、プリンス・アリス(会津侯)の下で重大な職務に就いていた。しかし、会津藩の敗北が彼をして他にど

か平和な職業を求めしむるに至ったのである。スネル氏は百二十人の従者を持ち、みんなから親のように慕われている。スネル氏は彼等を捕縛して、この国の法律習慣を守るように訓れさせしめると言っている。プリンズが来れば、もっと沢山の移民と、その家族がついてくる。彼等はみな高い教育ある立派な紳士で、最も礼儀の正しい家庭に育った人々である。日本人の一行で自身に威厳のかたまりで、万一倍辱されたり、ペテンにかけられたりしたら断じて承知せぬ国民であることを心得て置かねばならぬ。」
「一八六九年(明治

士気質を予め宣伝していたようにも思われる。尤も、この頃は未だ旧会津藩主の松平容保や嗣子喜徳は幽閉禁固の身であり、藩士はみな謹慎所に拘留されていたのであるが、いざ、その許されることは略々予想されることであつた。また、彼が「百二十人の

生活の基礎を上げしく拙さぶり、町人や農民達に大きな被害を与えた。」(会津若松市史第五卷)すなわち、このような時に、平松スネルの最初の移民団が北米に渡ったのであつた。
では、カリフォルニアのコロマ地区に地当初の彼の地の新聞に、平松武兵衛

は慶応四年五月廿六日会津を出発、津川から阿賀野川を下り、羽下から新津川加茂へ新海へと向かった時の護衛藩士の百余名を念頭に「甘粕備後継成遺文」によると、
「(前略)スネル、我國(米沢藩)の為に弾薬買入れの世話として新海へ出張につき、総督、小山五兵衛をして隊下を率いて、道中を警護せしめて、周旋方、矢島大作、櫻井十郎に命じて定附して取扱はしむ。」
会(津藩)よりも又、護送として横山伝蔵と云ふ人、隊下百人引連れ出張、取扱として金子忠之進、南摩八之丞、西川友喜三人随従、廿六日会津を発足の由。

お買物、ご用命は市内で

賀正表具
鈴木一心堂
鈴木正義 本町3丁目 2-2035

あけておめでとう ございます
カット&パーマ・御婚礼着付一般
アザ、シミ、ソバカスを、水にとでも強い
カパーマーク化粧品は当店で
渡辺美容室 (2)0626
本町3丁目 能代川よりワラ通り